



名古屋東海ワイズメンズクラブ

会長主題 「Step up 一歩前進」

国際会長主題 Together for a Better World 「より良い世界のために、共に」

A・シャナヴァスカーン (インド)

アジア太平洋地域会長主題 Make a Great Impact 「大きなインパクトを起こそう」

ジョウン・ウォン (香港)

西日本区理事主題 「つなげよう地域と世界、YMCA とともに」

鶴丹谷 剛 (神戸)

中部部長主題 「YMCAに笑顔。ワイズに笑顔。そしてみんなに笑顔を」

服部 庄三 (名古屋グランパス)

名古屋東海クラブ標語 『限りなき熱情を奉仕に』

今月の聖句

主は人の一歩一歩を定め 御旨にかなう道を備えてくださる。

(詩編 37章 23節)

強調月間 endowment fund

◎ 1月第1例会

日程：2025年1月9日(木) 18:45～

会場：ラスースANN 2F

担当：柴田洋治郎君

開会宣言・点鐘：山村喜久会長

ワイズソング

5つの信条：橋爪良和君

食前感謝：浅野猛雄君

一会 食一

卓話『奈良・名古屋・そして・・・三重へ!』

講師：三枝 隆氏

(名古屋 YMCA：三重県立鈴鹿青少年

センタープログラムディレクター

元本クラブ担当主事)

メンバースピーチ：太田全哉君

閉会宣言・点鐘：山村喜久会長

◎ 1月第2例会

日程：2025年1月16日(木) 19:00～

名古屋YMCA

【講師のプロフィール】

奈良YMCAで主にアクアテック事業部門を担当し、名古屋YMCAへ。その後奈良YMCAへ帰任し「事業本部長」を経て、公益財団法人:代表理事(総主事)、社会福祉法人副理事長など歴任し、現在名古屋YMCAから派遣されダイセイフォレストパーク・三重県立鈴鹿青少年センター(スズカト)にて活動中。ワイズは名古屋南山・名古屋東海・奈良で担当主事・ワイズメンとして活動。



東海ワイズ五つの信条

- 一. 自分を愛するように隣人を愛そう
- 二. 青少年のためにYMCAにつくそう
- 三. 世界的視野を持って国際親善を図ろう
- 四. 義務を果たしてこそ 権利が生じることを悟ろう
- 五. 会合には出席第一 社会には奉仕第一を旨としよう

【出席率】 12月末一在籍者 17名
(内広義会員 1名)
出席者 12名 (Make up 1名)
出席率 75.0%

【特別ファンド】 仮集計
クリスマス残金 4,900円
現在保有額 1,668,101円

12月第1例会報告

クリスマス祝会

第1部礼拝は浅野君の司会で始まり、讃美歌、松本君による聖書朗読、祈祷に続き山村会長はそのメッセージで、クリスマスに際し東海クラブの五つの信条の一番目「自分を愛するように隣人を愛そう」をかみしめて欲しいと語られた。



第2部は中江君の司会で始まり、ワイズソング東海ワイズ5つの信条、八木君の食前感謝、橋爪君の乾杯で会食・歓談の時間となった。

そこに、流し名グランマ・ちかこ（今井千香子）さんがギターを抱えて登場。まさに流しスタイルで各テーブルを回り、リクエストに応え美声を披露。食事をしながら暫し懐かしい曲に聞きほれるやら口ずさむやらの時間が過ぎました。



充分にお腹を満たした後は、恒例のビンゴ大会。今回の目玉は2万円のギフト券。幸運を手に入れたのは永瀬君とのこと。あっという間に時は過ぎ

山村会長の閉会点鐘で終わった。準備をして下さった皆様ありがとうございました。（松本）

【参加者】浅野、太田、柴田、中江、永瀬、橋爪、松本、八木、山田、山村、鷺尾、野村特別メネット、鷺尾メネット、松本メネット



12月第2例会報告

1. 1月第1例会の件
担当：柴田君
卓話講師：三枝隆氏
テーマ：『奈良・名古屋・そして・・・三重へ！』
2. クリスマス祝会の剰余金は特別会計に入金する。グランマ・ちかこさんの流しは良かった。
3. 次期クラブ会長については、皆でバックアップすることを大前提に候補者に会長より最終確認をしてもらう。
4. 日本語学校支援の件は、継続して学校と相談を進める。
5. DBCの件は、我がクラブのホストで3月～4月に実施出来ないか奈良クラブ・御殿場クラブに橋爪君に問い合わせてもらおう。
6. その他
忘年会の確認。慶弔見舞の確認
7. **3月第2例会日を変更する。**

~~3月20日(木)~~→3月27日(木)

【参加者】浅野、柴田、谷口、橋爪、松本、山村、鷺尾

「クリスマスキャロル 2024」

12月7日（土）の午後名古屋駅の JR タワーガーデンにオープニングのオルガン奏者の安井正規さんの荘厳な音楽により今年もキャロルが始まりました。約20名のチビッコサンタを含め会員や一般公募の80名のサンタが讃美歌や「ジングルベル」などのクリスマスソングを合唱しました。また、指揮と合唱指導をされた山田正文氏によるイタリア民謡「オーソレミヨ」の独唱もあり最後は聴衆も一緒に讃美歌「きよしこのよる」を合唱し今年のキャロルは閉会しました。

なお、ワイズメンは観客の皆さんに歌詞カードをお渡しするサポートを致しました。

（浅野 猛雄）



「雪道での運転」

浅野 猛雄

これから寒くなり名古屋でも時々積雪が有り交通がマヒする事が有ります。私は1966年頃から毎年正月はスキー場にいた経験から、雪が積もった時に注意する点をお知らせ致します。

以前、私が鳴子団地に住んでいたある日、大雪が降り、私はスキーに行っていた経験でチェーンを着けて家を出ましたが、間もなく渋滞になりました。止む無く野並の交差点の手前に有る喫茶店に入り、会社に遅れる旨電話を入れ、喫茶店を出たら前に止まっていた車がまだそこに止まっている様な状況でした。原因は天白川に架かる橋の上で、ノーチェーンの車がスリップして立往生したからでした。結局会社に着いたのが10時を回っ

ていて、名鉄電車に通っている人に、「たるんどる」と言われ、それからは雪が積もりそうな時は早起きをする習慣をつけました。

ですから、積雪の予報が有る日は早起きし、雪が積もっている時は、不要な外出を控え、出かける時は天候に左右されない地下鉄などで移動するようにしています。どうしても車で出かける時は時間に余裕をもって出かけ、車間距離をとりブレーキを踏むときは、ポンピングブレーキと言ってちょん、ちょん、ちょんと軽く2、3回に分けて踏みます。又、日中でも日がささないビルの北側（例えば栄の三越の北側）は、凍結しやすくまた溶けにくいので要注意です。



私は一年中夏用のタイヤですので、積雪の場合はスノーソック（ソックス共言う）と言うのを使っています。これはタイヤの上部からかぶせ、タイヤを一回転させると使用出来、はずす時はタイヤの上部をずらし、一回転させると簡単に外すことが出来大変重宝しています。ただし難点は耐久性に乏しい事ですが、近距離の移動には適している様です。私のささやかな経験ですがご参考になればと思います。



12月27日（金）忘年会 繁盛家にて

